

## iconv

`iconv` は、主に Unix 環境で文字コードを変換するためのプログラム、またその API です。Windows の Cygwin でも利用できます。

`iconv` の実装については [GNU C Library](#) および [libiconv](#)、[HP-UX](#) を参照のこと。

### コマンドライン

`iconv` コマンドでは、オプション `-f` で変換元、`-t` で変換先のコードを指定します。例えば、[Shift JIS](#) から [UTF-8](#) に変換するにはこうします。

```
iconv -f SHIFT_JISX0213 -t UTF-8 < sjis.txt > utf8.txt
```

ここで指定している `SHIFT_JISX0213` は、[Shift JIS-2004](#) を意味します。[Shift JIS](#) を処理するときには常にこの指定を用いるのがおすすめです。これは [CP932](#) の波ダッシュ問題を引き起こさず、また Windows の丸付き数字やローマ数字を救済できます。

反対に、[UTF-8](#) から `SJIS` に変換するには `-f` と `-t` を入れ替えてこうします。

```
iconv -f UTF-8 -t SHIFT_JISX0213 < utf8.txt > sjis.txt
```

これで、著作権表示記号やユーロ記号、トランプのスペードやハートの記号、アクセントつきのアルファベットなども文字化けせずに変換できます。もちろん第 3 第 4 水準漢字など、今日の日本の文字コード標準である [JIS X 0213](#) の全ての文字に対応できます。

対応している文字コードの一覧を得るにはコマンドラインから下記のようにします。

```
iconv --list
```

### 関連項目

- [libiconv](#)
- [GNU C Library](#)
- [HP-UX](#)